電設新聞

発行所
社団法人
福島県電設業協会
発行人　大槻　清
郵便番号960
福島市松浪町9－6
（福島県電協会館）
電話（0245）33-6226
編集印刷㈲福島タイムズ社
福島市御山字井戸上64-5

電気設備
住宅設備機器
コーディネーター OKADA
岡田電気産業株式会社
本社＝いわき市平谷川瀬字明治町二七
営業所＝☎（〇二四六）二五－六一一一
白河・郡山南・郡山北・会津・原町
福島・いわき南・他　県外十一カ所

技術面など多彩に

県建設技術学院で

第10回 中堅技術者研修会開く

本協会主催の第十回中堅技術者研修会が、九月十八から二十日までの三日間、二本松市の県建設技術学院で開かれ、各支部から集まった三十六名の現場代理人ら中堅技術者が熱心に受講した。講義は、技術面、雇用管理、労働災害防止対策など、中堅技術者に必要な幅広い分野にわたり行われ、参加者は自らの資質向上に努めた。

十八日に行われた開講式では、受講者代表の宣誓に続いて大槻清会長があいさつ「三日間の研修を通して、皆さんが技術者として成長を遂げることを願います」と述べたあと、技術学院の雪吹幸雄学院長が「宿泊研修で仲間を増やすとともに、皆さんがそれぞれの会社にもどり、新しい社風を作る担い手となることを期待します」と参加者を激励した。

講義は、初日に遠藤弘県土木部営繕課長と同学院の雪吹学院長による講話、並びに福島雇用促進センターの荒井茂男業務第二係長による雇用管理総論が行われた。この中で遠藤課長は、本年度の県営繕工事概要を説明するとともに建築設備を取り巻く環境の変化にも言及した。また荒井氏は、人手不足が深刻になる建設業において、雇用管理の重要性がますます増していることを説明するとともに、具体的な方法、チェックポイント等を述べた。

遠藤課長

二日目は、技術面の議義で松下電工㈱の経営コンサルタント仲野邦久氏が、情報化社会における現場管理と題して講義し、工程管理のノウハウや現場代理人の心構えについて話し、続いて同社の情報システム事業部の太田慶次調光システム商品部長が、最新の調光システムの紹介を行い、設備全般の中でどのような役割を果たしているかについて分かり易く説明した。

太田部長

最終日は、福島労働基準監督署の十日市次男次長が、労働災害防止対策について、また県土木部営繕課の菊地由和主幹兼課長補佐が、講話を行い講義を全て終了した。

十日市次長

その後、終了式が行われ、出席者は大槻会長から一人ひとり修了証書を受けた。

修了証書が大槻会長から手渡された

現場代理人ら36名参加

▽福島支部＝加藤毅（大槻電設工業）村上裕一（高橋電気工業）栗原統三（中央電気）大内一弘（ユアテック）渡辺勉（北藤電設）菊池吉浩（菊池電設工業）橋本登（下山電工）古山幸雄（村田電設）鈴木正憲（高電）鈴木裕一（信和電気工事）

▽郡山支部＝中本富男（高柳電設工業）佐藤勝次（池添電設）宗像文雄（エディソン）飛田勝秀（中央電業社）後藤好隆（東北仁井田電業）伊藤正広（佐藤電気工事）高田昇（ムツ電）

▽白河支部＝熊田秋夫（立原電気工業）佐藤哲（東陽電気工事）諸根博美（浅川電設）近藤力（星電設）

▽いわき支部＝佐々木隆行（常盤電設産業）鈴木健司（大和電設工業）菅家洋（植田電機）茗花譲司（三浦電気工事）鈴木達夫（平電気工事）鈴木四郎（呉羽電機工事）関根一親（常興電機）

▽相双支部＝荒雅彦（旭電設工業）荒恒友（谷津田電気工事）伏見善則（鹿島電設）板倉保夫（相双電設）

▽会津支部＝高橋孝（桜電機商会）五十嵐幸治（光電設）山根権六（会津電気工事商会）星順一（目黒工業商会）

県ハイテクプラザ見学

本年度現場研修会実施

本協会主催の現場研修会が四日、郡山市片平町の郡山西部第二工業団地で建設が進められている「福島県ハイテクプラザ」（県工業技術センター）で開かれた。

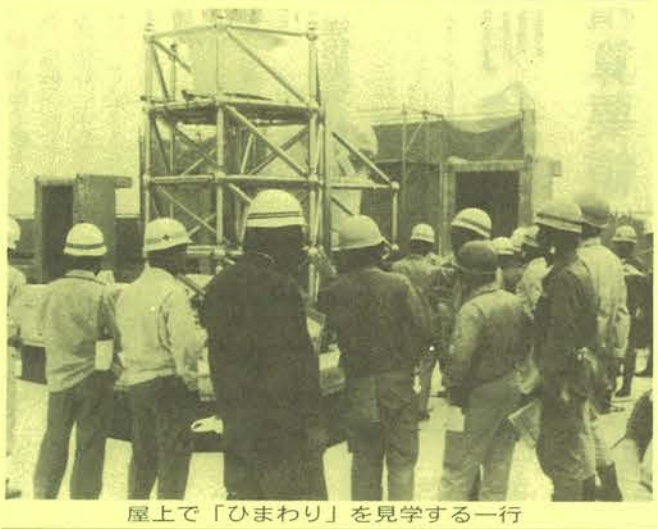
協会本部・各支部の技術委員ら四十五名が参加、午後一時前現場事務所の会議室に集合した。研修では、三瓶良孝技術委員長が開会を告げたあと、國津政夫副会長があいさつ「技術向上のためにハイテクプラザの施工会社の工事を研究し、成果を上げていきたい」とあいさつした。次に来賓として出席した県郡山建設事務所の佐藤秀雄次長が「県ハイテクプラザは、先端複合技術に対応する施設であり、電気設備の分野でも新しい取り組みをしている。この研修成果が今後の仕事に生かされることを願う」と述べた。

このあと郡山建設事務所の担当者と、施工をしている建築、機械、電気各JVの現場代理人が工事概要を説明するとともに、労働安全対策やイメージアップのための花壇整備、週休二日制の進み方等を紹介するとともに、省エネ型の蓄熱設備や光ファイバーケーブルを利用した照明〝ひまわり〟などについての施工状況を説明した。

引き続き四班に分かれて現場に入り、ホールや各研究室中央監視室、電気室、屋外等を回り、特に研究管理棟の屋上にある蓄熱装置やひまわりの集光装置については、質問が相次いだ。

県ハイテクプラザは、先端技術、複合技術等の技術革新に対応し、本県の工業技術基盤の向上に資する第三セクター併用方式の中核的試験研究機関として、整備が進められているもので、建築面積は四万六千百十三平方㍍。平成二年七月に着工し、この十一月の完成を目指しており、進捗率は八〇％となっている。

電気設備では、受変電の変圧器の主熱源であるノジュール式水蓄熱槽用電力を深夜電力で賄うほか、太陽光から生命活動に有害な紫外線や赤外線、熱線の大部分をカットした付加価値太陽光を光ケーブルを通じて、自由に運ぶシステムである「ひまわり」が導入されている。また屋上に太陽電池モジュールパネルを設置し、この電気をテクノホールに設置する空調オプジェに使用する。このほか、建物内にイーサネットケーブルを布設し、パソコンネットワークの構築を可能としている。



屋上で「ひまわり」を見学する一行

National
松下電工

電線地中化に対応した
新しい都市環境照明です。

●道路照明、信号、交通標識を一体化。
●電線地中化事業（CABシステム）に対応。
●街並みの美化、都市景観向上へ貢献。

ナショナル多目的ポール照明

お問い合わせは〔〒963〕郡山市朝日2丁目5-15松下電工・福島営業所☎(0249)39-7731

A&i 快適を科学します

県建産連

県議会へ要望行う

来年度の公共事業費確保

㈳県建設産業団体連合会（志賀久太郎会長）は九月十六日、県議会各党並びに知事ら三役、関係部局に対し平成四年度県予算編成に関する要望を行った。今回の要望では、建設業界を取り巻く複雑な環境が理解されてきたこともあって、議員側からは前向きな回答が目立った。

建設従事者の確保も

県建産連の要望は、県議会各党の「平成四年度県予算編成に対する要望聴取会」に合わせて行われたもので、志賀会長をはじめ、構成各団体の長ら約二十人が県庁を訪れた。

午後一時半から行われた自民党県連開発建設部会の要望聴取では、自民党側から十四人が出席し、まず橋本安司部会長が「皆さんの要望内容をこれからの県政に生かしたいとあいさつした。続いて志賀会長が八項目からなる要望内容を説明するとともに「本県建設産業界は人手不足等で厳しい環境に置かれているが、各団体が知恵を出し合って対処したい。そのためにも要望内容を理解してほしい」と述べた。

今回の要望事項は①来年度県予算における公共事業費の確保②公共事業平準化のための措置③建設産業の育成及び振興対策（建設産業を育成指導する行政組織の拡充強化・県内業者の育成）④事業執行における設計・積算及び工期等（実態に応じた適正な積算・歩掛りの見直しと適正な工期の設定）⑤県立工業高校における建築設備科の設置⑥建設従事者の養成確保⑦建設産業廃棄物の処理⑧市町村が発注する建設工事に対する指導―の八点。

これに対し開発建設部会側からは、国の公共事業予算の本県配分を高めるためにも、十二月の時点から国に対する働きかけを強めたいので、業界の協力もお願いする―といった要請や技術者の養成機関を整備する件について「新設は時間がかかるが、現在ある実業高校の学科見直しの中での対応なら手続き的にも難しさは少ないので、建築設備科の設置等の件については、積極的に取り組みたい―との回答も出された。

また、ゼロ県債の実施等を含めた事業の平準化について太田豊秋議長が言及し「年度ごとの単価改定と、早期発注の整合性を高めるには、発注当局の事務手続きの問題がある。事務のスピードアップは関係部局に求めていくが、業界としては今まで以上の平準化を実現するために、発注当局に対し、ゼロ県債の増額にしぼって要望してみたらどうか―と述べ、県連政調会長もこれに同意した。

建設廃棄物も前向きに

このほか建設廃棄物の処理については、処分場の確保において周辺住民の同意を得られにくくなっており、民間で行うことが不可能になってきている点については、各委員から公共関与の施設を県内にバランス良く整備していくことが必要だ―との声が出され規制や条件のあり方も含めて真剣に検討したい―との回答が出された。

要望内容は、党内で審議された上、十一月に知事に申し入れされる。

自民党開発建設部会に対する陳情

高所作業車運転

技能特例講習会

若松と須賀川で

建設業労働災害防止協会

県支部は来月、県内二カ所で高所作業車運転技能特例講習を行う。

労働安全衛生法施行令やその他の関係法令が改正され、作業床の高さが一〇㍍以上の高所作業車の運転（道路上を走行させる運転を除く）業務は、平成四年十月一日以降、都道府県の労働基準局長が指定する団体（本県の場合は建災防県支部）が行う技能講習を修了した者でなければ運転できなくなる。正規の技能講習は学科十一時間、実技六時間を必要とするが、経験者は、特例（平成四年九月三十日まで）によって、学科六時間を受講し修了試験に合格すれば、資格が交付される。

▽受講資格＝平成二年十月一日以前に、作業床の高さ一〇㍍以上の高所作業車の運転業務に三カ月以上従事した経験を有する満十八歳以上の者

▽日時・会場

(1)会津若松会場（十一月六日）＝会津若松建設会館

(2)須賀川会場（十一月二十二日）＝須賀川市労働福祉会館

※申込み締切りは、若松分が十月二十五日、須賀川分が十一月十一日

▽受講料＝八千円（テキスト込み）

31日に郡山で説明会

建築保全業務積算要領

建設大臣官房官庁営繕部監修による「建築保全業務積算要領」の説明会が、十月三十一日に郡山市朝日二丁目の農協連郡山会館で開かれる。

講師は、東北地方建設局営繕部の担当官が務めることになっており、保全業務共通仕様書の概略と要領の関係、建築保全業務費の構成と内容・積算方法、建築・執務環境・電気・機械・消防用設備などの分野別標準工数等を説明する。

テキスト及び受講料、申し込み先は次の通り。

◎テキスト

▽平成三年度版建築保全業務積算要領＝五千五百円

▽平成二年度版建築保全業務共通仕様書＝五千五百円

◎受講料

▽テキストがある者＝六千五百円

※いずれも税込

◎申込み方法

▽申込先＝県土木部営繕課内㈳営繕協会福島県事務局（福島市杉妻町二―一六☎〇二四五―二一―一一一一内線二三九四、FAX二二―三八一四）

▽振込先＝㈳県営繕協会福島県事務局（東邦銀行県庁支店・普通口座七九八四四七）

独禁法の研修会開く

公取委の作田氏講師に

独占禁止法関係法令等研修会

独占禁止法関係法令等研修会が、九月十日に福島市の福島ビューホテルで開かれ、県建設産業団体連合会の主要団体、県公契連（市町関係）から約百二十名が出席した。

研修会では、公正取引委員会事務局東北事務所長の作田甲成氏が、入札談合に対し独占禁止法を厳正に適用するという公正取引委員会の方針を明らかにした上で、建設業関係の審決等の主な事例を紹介しながら独占禁止法のしくみについて説明した。このあと建設省建設経済局建設課長の風岡典之氏から、最近の建設業をめぐる情勢について話を聞いた。

会員のうごき

◎事務所移転

郡山支部の太陽電設㈱（三瓶良孝社長）は、社屋を新築し次の住所で営業を開始した。

▽住所＝郡山市島二丁目三三―九

▽電話＝（〇二四九）三三―四五三四㈹、FAX＝三三―四四九九

協会のうごき

8月

19日▷県建設業協会ゴルフ大会（目黒会津支部長）会津磐梯カントリークラブ

21日▷正副会長支部長会議（会長ほか）電協会館

30日▷中間監査（同）同

9月

6日▷技術委員会、広報委員会（正副会長、各委員）電協会館

9日▷県建設産業団体連合会正副会長会議（事務局長）建設センター

10日▷独占禁止法関係法令講習会（事務局）福島ビューホテル

▷建設白書説明会（事務局長）協働会館

18～20日▷第10回中堅技術者研修会（36名受講）県建設技術学院

19日▷県建産連要望（事務局長）県庁

25日▷電波障害幹事会　あぶくま会館

26日▷県電気工事工業組合との懇談会（会長ほか）電協会館

電気設備の総合メンテナンスは当協会に！

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人 東北電気保安協会

福島事業本部　福島市泉字南谷地5－6　☎(0245)57－2177
福島事業所　福島市泉字南谷地5－6　☎(0245)57－2161
原町事業所　原町市高見町2－106－5　☎(0244)22－3568
郡山事業所　郡山市富久山町久保田字田池7－1　☎(0249)32－6054
白河事業所　白河市東三坂山2－47　☎(0248)22－6066
いわき事業所　いわき市平字梅香町8－6　☎(0246)23－8815
若松事業所　会津若松市町北町大字上荒田字村北147　☎(0242)32－3350

National/Panasonic

映像・音声システム機器のプランニングのお問い合わせは…

東北松下システム株式会社

郡山市図景二丁目1番11号　TEL（0249）23－1710

松下電器産業株式会社　システム営業本部　東北支店

仙台市青葉区国分町3-1-11　TEL（022）223-5111

いま輝いています

MARUMOの舞台TV照明設備

小さなスポットライトから、コンピュータ制御の記憶付調光システムまで、舞台照明のすべての分野でMARUMOは、今日もあなたの創造の現場で、お役にたっています。

MARUMO ELECTRIC CO.,LTD.

丸茂電機株式会社

本社・営業部　〒101 東京都千代田区神田須田町1-24　TEL 03-3252-0321
大阪営業所　〒530 大阪市北区野崎町9-6東梅田ビル　TEL 06-312-1913・1922
名古屋営業所　〒460 名古屋市中区栄町4-1-1中日ビル　TEL 052-263-7425
福岡出張所　〒810 福岡市中央区大名1-14-45福岡鴻池ビル　TEL 092-741-4762
広島出張所　〒734 広島市皆実町1-10-2広島建設工業㈱内　TEL 082-252-1600

新設単3配線推進優良電気工事店

●表彰制度のお知らせ●

昨年に引き続き、電気工事工業組合員を対象に、期間中新規工事実績に基づく優良工事店を選定し、賞金・記念品ほかの各種表彰を行います。

主催：住宅電気設備協議会

（お問い合わせは最寄りの東北電力各事業所へ）

東北電力

TOSHIBA　新しい技術信頼のあかり

―東芝インバーター器具・WIDE配線器具―

東芝ライテック株式会社

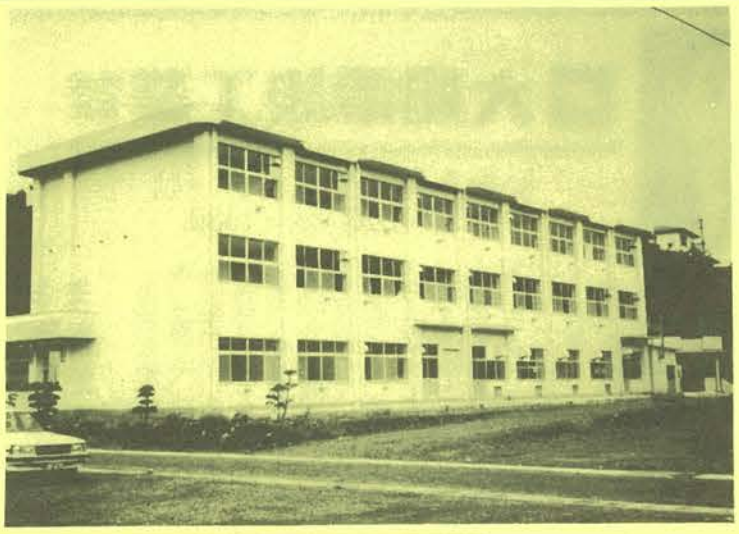
東北支店郡山営業所

〒963 郡山市桑野四丁目2番地2号

TEL（0249）22-5511～4

第6回 工事施工体験発表会より

産振校舎施工の目的と施工について



本校舎から独立

食品工場のような施設

立原電気工業㈱
専務取締役
立原龍一氏

県立東白河農商高等学校は、東白川郡棚倉町の中心に位置し、昭和の初期に県の養蚕学校として創立されて以来この地方の農業・高業・文化の育成に幾多の人材を送り出してきた伝統ある高等学校であります。

このたびの産振校舎の改築は、平成元年度と平成二年度の二期に分けて施工されました。校舎の規模は、RC三階建、床面積一七四〇平方㍍で一階は食品製造実習室、二階は生物工学実習室、三階は食品化学実験室となっており、それぞれに準備室が付随しています。

この産振校舎の電気設備工事にあたって「産振校舎とは何か？」という根本的な疑問を理解しなければ良い施工はあり得ない―というわけで、それぞれの担当教師との協議会が発足しました。協議会と言ってもほとんどがこちらの質問ばかりで、三時の一服にお茶を飲みながら、和気あいあいというスタイルのものでした。

そこで私達が耳にした産振校舎というものは、ちょうど食品工場のようなもので、実習室・実験室・準備室にそれぞれの使用目的にかなった人の流れがあり、また保健所の検査を満たし食品衛生法の適用を受ける建物であった。またこの産振校舎は、本校舎から独立しており、職員の方達の管理体制なども問題にされました。

以下順を追って各教室の問題点を説明します。

担当教師との定例協議会

準備室は3タイプ

施工目的を理解した施工が必要

清掃しやすさを考えた高さの配管

◆準備室

（産振校舎の準備室には大きく分けて三つのタイプがあることがわかりました）

(1)管理室タイプ
教師の控室となりOA事務機器などが持ち込まれフロアーコンセントが数多く必要とされる。また管理体制の中心となるので、この部屋に警報盤、操作盤などをまとめて配置した方がよい。

(2)更衣室タイプ
生徒が実験、実習のために白衣に着替える部屋として使用される。引き渡し後、数多くのロッカー類が運び込まれるので、壁コンセントの位置に注意が必要である。

(3)材料庫タイプ
実験材料や加工原材料のストック、製造された食品ストックのために使用されるので、ホコリのつきにくい照明器具や配管に考慮する。

以上のように設計図では単に準備室と記入されていても、使用目的を良く理解してそれぞれのタイプにあった施工が必要とされました。

講評

県土木部営繕課
主幹兼課長補佐
菊地由和

この工事は、限られた期間で、設計者と使用者で協議をして設計するのですが工事発注の後、機器の負荷容量やレイアウトの変更、あるいは追加などがあるので、施工前に使用目的などについて担当教師との協議を行い施工図を作成して、施工の計画をしておかなければなりません。

特に窓側には造りつけの流しや地袋などもありますので、平面図だけでなく建築の展開図をみて施工しなければなりません。

今回の発表でもわかるように、食品加工が主体のため、衛生上のことで配管・照明器具・換気設備などについて十分に検討され、また次期工事についてもよく計画を立てて施工されたことがうかがえました。

担当教師と協議

人の流れを十分把握

これまで述べてきたように、産振校舎の電気設備の施工に当たっては、事前に担当教師の方々と協議を重ねることにより、その使用目的がより鮮明になりました。産振校舎とは食品加工工場における原材料を搬入加工する人の流れ、出荷体制、研究開発といった仕組みが校舎の中に集約されていることを理解することがまず必要でした。またそのように理解して施工した方が、より目的にかなった施工ができるのです。

それぞれの工程において時間をさいていただいた教師の方々、設計の見直しで積極的に指導していただいた監督員の方々に御礼を申し上げるとともに、今回の施工体験の発表が、今後の皆様の施工に少しでも参考になれば幸いと存じます。

食品衛生法が適用

◆食品加工実習室

食品加工実習室では、みそ・ジャム・豆製品などの農産物加工と、ハム・ソーセージ・ベーコンなどの畜産物加工の実習が行われます。どちらの場合も保健所の検査を受け、食品衛生法の適用を受けます。

今回の産振校舎の場合は校舎という建築的な高さの制限から、部屋内に二重天井を設けることができず、ホコリの堆積ということが協議会の中で問題になりました。一週間に一度は部屋を丸洗いし、こまめに清掃するということで保健所の検査をパスできることになり、事前協議の結果次のことを注意して施工することになりました。

(1)露出配管の高さは、清掃するため三㍍以下とする。

(2)小さなプルボックスは、まとめて大きくしバラバラな配管もまとめて同じルートで配管しホコリの清掃をしやすくする。

(3)床や壁の清掃は水洗いをするので、防水型のコンセントやスイッチが望ましい。

コンセント容量を協議

◆生物工学実験室

実験室では実験台のコンセントの容量について、事前にどのような機器類を使用するかが協議されました。その結果次の事項に注意して施工しました。

(1)乾熱滅菌器、定温器の使用する実験台は一台で一回路（20A）とする。

(2)二〇〇Vの機器を使用する実験台の確認。

(3)将来30Aまで使用できるように配管サイズのアップ。

社会のニーズに応え
省エネに貢献する……Aichi
各種トランスの 愛知電機
高圧スイッチの 丈垣電機
（発売元）
愛知電機商事㈱ 仙台営業所
仙台市青葉区宮町1丁目1-20
TEL 022-221-5576

三菱照明器具・換気扇
三菱電機販売会社
東北三菱電機商品販売株式会社
福島支店　TEL(0245)34-7121
郡山支店　TEL(0249)59-6060
いわき支店　TEL(0246)26-0211
会津支店　TEL(0242)27-4425
原町営業所　TEL(0244)22-8821

TAKAOKA
フル容量で、フルラインアップ
無停電電源装置
クリーンUPS
●クリーンUPS 3KV
■低損失形変圧器
■課電表示器
■受変電設備、システム製品、水処理その他の環境設備
コンピュータシステムのニーズに応える
株式会社 高岳製作所
福島営業所 TEL0249(33)7709
〒963 郡山市駅前1-14-21(郡山花椿ビル)

時代が、熱い注目。
HIDライティング。
道路、スポーツ、工場はもとより、
ビル、大規模施設、ショップ照明にいたるまで。
そのパワーと、その多彩さに、いまそのニーズは高まっています。
とくに、アイ マルチハイエースは演色性に優れ、
文化・商業施設に幅広く利用されています。
●アイ マルチハイエース●アイ スペシャルクス
●アイ クリーンエース●アイ サンルクスエース
光の総合メーカー
EYE 岩崎電氣
本社／〒105 東京都港区芝3-12-4
☎03(3452)5351(大代)
郡山営業所／〒963 郡山市菜根1-21-17
☎0249(33)5308(代)

本協会会員の会社自慢

株式会社 目黒工業商会

会津若松市南千石町1－54
TEL(0242)27－3344

目黒　勝社長

電気設備企画と設計を重視

当社では、お客様にアピールできる電気設備の独自の企画と設計に力を入れています。目下のところ、設計室には四人のスタッフがおり、二台のCADを稼動させる一方、女性オペレーターの育成も、併せて行っています。ユーザーにとって使い易く、快適で美的センスをも備えた設計をし、それを建築会社やお客様に提供するとともに、自信を持って施工するという形を発展させていきたいと思っています。

これを実現させるためにも「人」の育成と、社内のコミュニケーションの促進が大切だと思いまして、年間計画を作って研修やレクリエーションを行っています。年二回の安全大会をはじめ技術講習会、そしてイモ煮会や花見、ソフトボール・ボーリング大会、家族連れ登山などですが、レクリエーション関係は月二回のペースですね。これらの催しごとに役職に関係なく幹事を決めて、その社員が中心となって運営しているんですが、「全体」をまとめる―ということを体で覚えていくようで、日常の仕事にも、良い影響がありますね。その他、年に五、六人ずつですが海外旅行も実施しておりまして、皆、楽しみにしています。

とにかく、「よく遊びよく学べ」を基本に社員とつき合っていますが、彼らの責任ある行動に支えられているお蔭で、これからも社員の皆んなに期待することが多いと思います。

大和電設工業株式会社（やまと）

いわき市平字三倉67－11
TEL(0246)23－1580

松﨑　勉社長

お客様第一主義が浸透

当社の大原則は「お客様第一主義」で、これは全社員に浸透しています。例えば得意先のホテルや病院の自動火災報知機受信機に、社員の自宅の電話番号が貼ってありまして、故障の時には夜中でも、お客様がタクシーを迎えによこします。こういう社員が自慢です。これからも誠意と良識を大切にしながら「血の通ったシステムづくり」に努めたいと思います。

実は、この春から図面のトレースや簡単な積算を担当する女性トレーサーを登用しました。今までは男ばかりの職場だったんですが、女性が入ったことにより、雰囲気が明るくなったようです。現場代理人の負担の軽減にもつながっています。将来は、CADを導入してさらに戦力化につなげたい。

昨年は、一年間非常な忙しさで息をつく暇がありませんでしたので、旅行費三十万円を給付して家族旅行を楽しんでもらったんです。思いもよらず、社員の御両親からお土産を頂だいしたりして感激しています。

施工技術の進歩や忙しさの中で、ビジネスライクな感覚が先行しそうになりがちですが、お客様と会社、社員が心遣いを交換し合えるような、有機的で暖かい会社組織を目指していきたいですね。年に数回、ボーリング大会等のレクリエーションが社員の企画で行われていますがこうした催しは、社員間の交流にずい分役立っているようです。

福島・郡山・白河　相双・いわき・会津　支部だより

福島支部

技術講習会開く

福島支部技術委員会（渡辺博治委員長）主催による第三回技術講習会が、さる八月二十七日「しんはま会館」において、各社現場代理人を対象に行われた。

当日は講師として県福島建設事務所より坂本次長をはじめ内山課長、砂越係長梅宮主任電気技師、大内主査、松下電工㈱より技術部員の皆様の出席をいただき

①学校関係オートメーションシステムの配線工法について

②総合情報配線システムについて。

③快適オフィスフロア配線システムについて。

④天井照明、空調の機能的コーディネーション総合

天井システムについて。

⑤合成樹脂製PF管CD管の施工について。

以上の五つの講習議題について四時間に亘り充実した熱心な討議が交わされた

講習会終了後、坂本次長様の講評の中でこれからの建設業界はOA化並びにインテリジェントが進むと同時に、リホーム産業が主流になると予測される。今までリホームの仕事は建築業の分野であったが、メーカー側での建築部材のシステム化が進んでいる現状を考えれば、将業、電設業の分野になるかも知れない。その時の為にも今から建築図面の理解できる技術者の養成を心掛ける必要がある。との説明に一同納得、その後懇親会に移り講習会を終了した。

白河支部

彼岸を過ぎて考える

暑さ寒さも彼岸迄のたとえ通り、残暑の厳しさもすっかりやわらぎ、食欲の秋・スポーツの秋に入って参りました。しのぎ易いこの季節、作業にも一段と拍車がかかる事と思います。

白河地方各市町村とも平成七年のふくしま国体の舞台作りに入って参りました。

白河市の体育館の建設事業を皮切りに、軟式野球の開催予定地など各施設の増設拡充が急ピッチで進められようとしております。更に民需の企業進出等、今しばらく活況を呈しそうな様子です。

従って各業者共一般工事を含め、休日返上で急場を凌いでいるのが現状です。週休二日制の促進実施と理想の実現に向けて努力している各企業共、生産工場の土日曜日の集中的なメンテナンス工事と、大きな企業の力に抗する事も出来ずに唯々労働力が疲弊するばかりであります。時短の問題を解決する為には、各企業人の依活の排除と思いやりの気持が大切かと、やり切れぬ思いを心に秘めて、せい一杯の頑張る気持も反感の表れか、未だ努力が足りないのか熟慮している毎日かと思います。

郡山支部

組合会館が上棟

県南電気工事協同組合（成田幸一理事長）は平成三年九月十七日郡山市安積町荒井字音谷地三八地内に建設する新会館の上棟式を行った。

式には同組合の役員及び工事管理者約五十人が出席成田理事長を始め、実施設計を担当した遠藤義男建築設計事務所社長、また施工の金田岩夫金田建設社長が躯体をしめる槌打ちの儀を行って工事の安全を祈った。

同会館の規模は、S造二階建て延べ五八〇平方㍍、総事業費は約一億七千万円。完成は十一月下旬頃になります。

会津支部

研修計画を決定

会津支部では、定例支部会で毎年実施しております支部の技術研修会を十一月と二月に実施することを決定して場所の検討を技術委員と役員で決める事になり実のある研修会にしたいと頑張っております。

支部の研修旅行は十一月十九～二十日に行なう事になり場所は東京方面に決定し、第一の目的は都庁舎の見学をする事になりました。

追伸、会津の山々の色付きはまだ少し早いようです

いわき支部

味覚の秋

残暑も過ぎさり今年もまた味覚の秋を迎えました。秋刀魚のシーズンに入り、浜も活況を呈してまいりました。我々電気工事業界も前年来の設備投資がまだまだ活発で、多忙な日々を迎えております。魚業界の方も秋刀魚が初めから豊漁で魚価の下落を防止するために、出漁の調整をしながら水あげをしている様な現状です。

今の秋刀魚は皆ダイエットに失敗したのか、まるまると良く太った大物ばかりで、加工用には向かない様に感じられます。

生食用として関東、関西方面に出荷している様ですが、今年から郵便局でもユーパックで一箱二千五百円～四千円位で取扱い、地方発送も始めました。我が支部会員も其々に今年後半の繁忙期に向け秋刀魚の刺身とか焼魚に大根おろしで食卓を一層賑わせ体力づくりに励んでおります。

相双支部

例会と納涼会

相双支部例会及び納涼会が、八月五日午後五時より相馬市松川浦の斉春旅館で支部会員全員出席のもと行なわれた。

高橋支部長挨拶の後今後の支部運営について話し会い各委員会報告がなされた。

納涼会は支部顧問の八巻久志氏の幹杯で始まり七月に行なわれた支部研修旅行の話題などで楽しい一時を過ごした。

が十月の中旬になりますと紅葉も山の幸も温泉も最高の時期となります。各支部からは、日帰りでも満喫出来ますので、一度どうぞお出かけ下さい。

電気技術綜合コンサルタント!!
自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。
社団法人
東北電気管理技術者協会

福島県支部	いわき市好間町上好間東14	電話0246-36-2105
福島電気管理センター	福島市笹谷桜水37－4	電話0245-57-5877
いわき電気管理センター	いわき市好間町上好間馬場前39	電話0246-36-2105
若松電気管理センター	会津若松市日新町1－39	電話0242-28-7848
原町電気管理センター	原町市国見町二丁目51－3	電話0244-22-3074
郡山電気管理センター	郡山市水門町8	電話0249-44-3431

事業本部：仙台市青葉区花京院二丁目1-11プレシーザル仙台ビル　電話022-261-6015

電線・ケーブル
三菱電線工業株式会社
矢崎総業株式会社
東日電線株式会社
品川電線株式会社
三和電線株式会社
丸吉電機株式会社
取締役社長　吉田康一
仙台支店　〒983 仙台市若林区卸町3-5-6　TEL(022)284－3035～8
本社　〒105 東京都港区芝3-24-12　TEL(03)3453－5331

責任分界点・工場構内分岐点の区分開閉器に!
過電流ロック形
高圧気中負荷開閉器
7200V　100・200・300・400A
KLT-L形

株式会社 戸上電機製作所
仙台営業所　〒980 仙台市中央1丁目2-3第一ビル
☎022(261)2261　Fax022-261-2263

配電盤専業メーカー
Furukawa
配電盤・制御盤・分電盤
FMAC監視制御システム・FMAC計測システム
FMAC-μマイクロコンピュータ・FMAC-μSシーケンスコントローラ
F55-8A自動力率制御継電器・データロガ・ロードチェッカ
板金から組立まで一貫作業の
古川電気工業株式会社
代表取締役社長　茂泉劦佐
本社　仙台市宮城野区扇町2丁目1-10　TEL(022)236-3327㈹〒983
工場　仙台市宮城野区扇町2丁目1-10　TEL(022)236-6317㈹〒983
支店営業所　東京，仙台，盛岡，青森，秋田，札幌
郡山営業所　福島県郡山市並木4丁目5-2　TEL(0249)34-0859㈹〒963
所長松田貴充

高低圧配電盤・自動盤・監視盤・計装盤
分電盤・コントロールセンター・その他
株式会社 山形電機製作所
福島営業所
所長高橋　実
〒960-11 福島市大森字宮ノ前55の14
TEL(0245)46－1321・FAX(0245)46－1322
本社　山形市大字十文字韮窪1318-5 TEL(0236)86－4316
営業所／山形・秋田・盛岡・仙台・福島・東京

技術開発で産業界に貢献する
配電盤製造業。
◆設計製造品目◆
高低圧キュービクル・高低圧配電盤・自動制御盤
非常用配電盤・計装盤・分電盤・其の他
株式会社 三陽電機製作所
〒971 いわき市鹿島町久保一丁目1番地の1
TEL(0246)58-3801㈹
FAX(0246)58-3019